

区民のページ「ちゅうおう」

11
2007

<http://www.city.sapporo.jp/chuo/>



◀「ねこやなぎおはなしの会」の読み聞かせ



◀桑園小学校の地域開放図書館「くわのみ」

読書の秋！

～もっと図書館を利用しよう～

「読書の秋」といわれますが、皆さんは最近、本を読んでいますか？
何かと慌ただしい毎日、たまにはゆっくり読書をして過ごすのも良いものです。
そんなとき強い味方になるのが図書館です。
この秋は、図書館で読書を満喫してみてはいかがでしょうか。

編集：中央区市民部総務企画課広聴係 〒060-8612 札幌市中央区南3条西11丁目
☎011-231-2400 (内線224) Fax011-231-6539

「区民のひろば～中央区からのお知らせ～」 ラジオノスタルジア (FM78.6MHz)
毎週月曜午後0時30分～

「中央区だより」 ラジオカロスサッポロ (FM78.1MHz) 毎週金曜午前10時10分～

中央 1 2007-10-広報さっぽろ

人口 210,218人 (前月比 +47)
男 94,013人 女 116,205人
世帯数 114,401世帯 (前月比+12)
平成19年10月1日現在

〈中央区内にある市立の図書施設〉

名称・(所在地)	電話・ファクス番号	開館時間	休館日
中央図書館 (南22西13)	☎ 512-7320 FAX 512-7110	(月～金) 午前9時15分～午後8時 (土・日・祝) 午前9時15分～午後5時	第2・4水曜日、年末年始、蔵書一斉点検期間
中央区民センター (図書室) (南2西10)	☎・FAX 271-1120	午前9時～午後5時	第4金曜日、年末年始、蔵書一斉点検期間
旭山公園通地区センター (図書室) (南9西18)	☎ 520-1700 FAX 561-6868	午前9時～午後5時	曜日、祝日、第4金曜日、年末年始、蔵書一斉点検期間

図書館を利用しよう

札幌市内には、三十七カ所の市立の図書施設があり、その

秋は、日が沈むのが早く楽しまれたいと思う方も多いことでしょうか。でも「何を読もうか迷ってしまう」そのようなときは図書館で本を探してみてもいいですね。

今月号では、図書館でのさまざまなサービスや取り組みについてご紹介します。



インターネットを使って、市内の図書施設にある本を「書名」や「著者名」などから検索す



検索できます

インターネットを使って、市内の図書施設にある本を「書名」や「著者名」などから検索することができます。

本の借りるとき、または予約するときは、貸出券(写真参照)が必要となります。発行手続きは、どこの図書施設でも簡単にできます。この場合、お住まいの住所や職場・学校などの住所が確認できるものが必要となります(詳しくは、各図書施設にお問い合わせください)。



▲貸出券



ご利用にあたって!

いろいろなサービス

これらの図書施設では、ネットワークを通して他の施設にある本の検索、貸し出し、返却、予約などのサービスを行っていますので、ぜひご利用ください。

※地区図書館 (新琴似・元町・東札幌・厚別・西岡・清田・澄川・山の手・曙)

ることができません。

(<http://www.city.sapporo.jp/tosyokan/>)



どこからでもできます

貸出券で、各図書施設にある本を取り寄せたり、返却したりすることができます。



また、閉館しているときでもブックポストに返却することができます(DVDなど視聴覚資料を除く)。



リクエストできます

貸し出し中の本は、予約ができます。また、道立図書館などから資料を取り寄せることもできます。

図書館のこんな使いみち

中央図書館の相談カウンターでは、調べもののお手伝いを行っています。

歩くのに支障がある方には郵送による貸し出し(中央図書館のみ)や、耳の不自由な方にはファックスによる貸し出し予約を行っています。また、これらのサービスには登録が必要で、詳しくは中央図書館へお問い合わせください。

仕事帰りちょっと寄り道

地下鉄大通駅交通案内センター内にある**中央図書館大通カウンター**(左図参照)では、予約した本の貸し出しと返却を行っています。

本の貸し出し予約にあたっては「大通カウンター予約用パスワード」が必要となりますので、あらかじめ中央図書館や市内九カ所にある地区図書館(※)で発行手続きをしてください。

次に、大通カウンターの利用者用検索機で本を検索し、予約手続きを行います。

本が届いたとの電話連絡を受けたら、貸出券を持参し、

大通カウンターで本の貸し出しを受けてください。

お仕事の帰りやお買い物ついでに、立ち寄ってみてはいかがでしょうか。

もっと身近に!

市では、市民の皆さんに身近な情報拠点として図書施設を活用してもらうため、昨年の四月一日から、開館日や開館時間の拡大、本の貸し出し冊数の上限を増やすなど、サービスの充実を図っております。

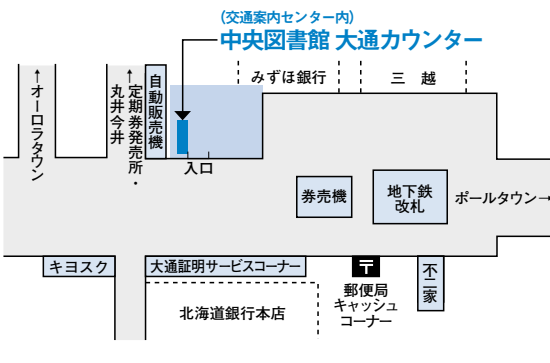
そのほか、子どもたちへの読書支援の取り組みなども行っておりますので、次のページでご紹介いたします。

中央図書館大通カウンター

- ▶利用日時：午前10時～午後7時
 - ▶場所：地下鉄大通駅南
北線コンコース
交通案内センター内
- ☎512-7330



▲中央図書館大通カウンター



さまざまな取り組み

子どもたちへの読書支援

中央図書館では、子どもたちへの読書支援を目的として、児童図書を集めた「こどもの森」のコーナーを設けています。このコーナーでは、子どもたちが本に親しんでもらえるように、職員がカウンターで質問に答えたり、調べものを手伝ったりしています。



▶こどもの森カウンター

中央図書館での読み聞かせ

「こどもの森」の中にある「おはなしのへや」では「ねこやなぎおはなしの会」や「札幌おはなしの会」などの読み聞かせボランティアの方々が、子どもたちに読み聞かせなどを行っています。

「ねこやなぎおはなしの会」は、毎週木曜日と土曜日に読み聞かせなどを開催しており、ここで活動している富永政子さんと藤原かほるさんは「子どもたちにとくさんの本と出会って欲しい、そして自分らしい想像力で夢の世界を作り上げて欲しい」と思っています。「区民のページ表紙写真参照」

学校図書館の開放

市内の学校では、学校の図書館を児童や地域の人に開放し、絵本や児童書、一般図書の貸し出しのほか、読み聞かせなどを行っています。

中央区内でも、桑園、大倉山、日新、幌南小学校の四校で図書館の開放を行っています。（右下表参照）

そのうち桑園小学校の地域開放図書館「くわのみ」では、地域のボランティアの方に支えられ、昨年十一月に開館二十周年を迎えました。

活動は、本の貸し出しや選定、整理のほか、読み聞かせなどを行っています。（区民のページ表紙写真参照）

「くわのみ」で活動をしている川畑玲さんは「子どもたちとのふれあいが楽しみ。これからも皆さんに喜んでもら

〈中央区内にある地域開放図書館〉

学校名・(所在地)	電話	開放曜日	開放時間
桑園小学校 (北8西17)	611-4211	月・水・金	午後1時～4時
大倉山小学校 (宮の森3-13)	644-3984	月・木・金	午後1時～4時
日新小学校 (北8西25)	631-6361	火・水・木	午後1時～3時30分 (11月～3月)
		第3土曜日	午前10時～午後1時
幌南小学校 (南21西5)	521-0214	火・木・金	正午～午後3時

えるよう頑張ります」と話してくれました。



今回紹介したこと以外にも、図書館や図書室などでは、いろいろなサービスや本などがありますので、自分なりの利用の方法を見つけてみてはいかがでしょうか。

問い合わせ先

札幌市中央図書館

(南22西13)

☎ (512) 7320

ルールとマナーを守りましょう！

図書館を利用する際は、ルールやマナーを守り、みんなが気持ちよく利用できるように気をつけましょう。

- ◆走ったり、大きい声を出したりしないようにしましょう。
- ◆携帯電話の使用はやめましょう。
- ◆利用した本などは元の棚に戻しましょう。
- ◆借りた本は必ず期限内に返却しましょう。
- ◆指定された場所以外で、食べたり飲んだりしないようにしましょう。
- ◆図書館の本は、切り取ったり破いたり、また書き込みや汚したりしないようにしましょう。



◀カッターで切り取られた本

▶ペットがかんだ本



※特に最近は、故意や不注意による本の破損が著しく、ページを破いたり、カッターで切り取ったり、中にはペットが本をかんでぼろぼろにしてしまったりといったケースが発生しています。

図書館の本は、これから先ずっと保存され、後世に引き継がれるものです。大切に利用しましょう。

情報 オアシス

区役所関連施設

市コールセンター ☎222-4894

中央区役所
☎231-2400 (南3西11)
中央保健センター
☎511-7221 (南3西11)
中央区土木センター
☎614-5800 (北12西23)
中央区民センター
☎271-1100 (南2西10)
旭山公園通地区センター
☎520-1700 (南9西18)

大通公園まちづくりセンター

☎251-6353 (北1西9)
東北まちづくりセンター
☎251-8119 (北2東2)
苗穂まちづくりセンター
☎261-3669 (北1東10)
東まちづくりセンター
☎241-1696 (南2東6)
豊水まちづくりセンター
☎521-0204 (南8西2)

西創成まちづくりセンター
☎521-2384 (南5西7)
曙まちづくりセンター
☎511-0116 (南11西10)
山鼻まちづくりセンター
☎511-6371 (南23西10)
幌西まちづくりセンター
☎561-3256 (南11西14)
西まちづくりセンター
☎561-7124 (南6西13)

南円山まちづくりセンター
☎561-2472 (南9西21)
円山まちづくりセンター
☎611-3367 (北1西23)
桑園まちづくりセンター
☎621-3405 (北7西15)
宮の森まちづくりセンター
☎644-8760 (宮の森2-11)

「市電沿線ぶらりまちあるきマップ」第7号を配布します

市電に関するエピソードや沿線の歴史、文化、自然など市電沿線の魅力資源を掲載した「市電沿線ぶらりまちあるきマップ」第7号(最終号)

を11月26日(月)から中央区役所をはじめとする区内公共施設や北海道・さっぽろ観光案内所などで配布します。第7号は「市電 温故知新」と題して市電のこれまでの歩みと市電にまつわるエピソードを紹介していますので、ぜひご覧ください。

調整担当 ☎(231) 2400

市税の夜間・休日納付相談について

市税を納付できない事情があり、平日の午後5時15分まで

でお越しになれない方に対して、夜間・休日相談を行いますのでご利用ください。

▽夜間相談 11月26日(月)～30日(金)の午後8時まで。

▽休日相談 12月1日(土)、2日(日)の午前9時から午後4時まで。

※夜間・休日相談は、庁舎南側玄関からお入りください。

納税課 ☎(231) 2400

国民健康保険料の納付相談について

今月末は平成19年度国民健康保険料第6期分の納期限です。納め忘れのないように納付願います。

なお、国民健康保険料を納付できない事情があり、平日の午後5時15分までにお越しになれない方に対して、夜間・休日相談を行いますので

ご利用ください。

▽夜間相談 11月12日(月)、13日(火)、29日(木)、30日(金)の午後8時まで。

▽休日相談 11月25日(日)午前9時から午後3時まで。

※夜間・休日相談は、庁舎南側玄関からお入りください。

係 (詳細) 保険年金課収納一・二 ☎(231) 2400

社会福祉協議会 からのお知らせ

フォーラム・2007「障がい者への理解と地域支援を考える」の開催

▽内容 障がいのある方々が、住み慣れた地域で安全・安心な暮らしができるように「札幌市障がい者による政策提言サポーター」の方々を招き、「障がい」について学び、区民の皆さんの理解と支援について考えます。

▽日時 11月20日(火)午後1時30分～3時30分。
▽会場 札幌市教育文化会館(北1西13)3階研修室305号。
▽対象 区内在住の方。
▽定員・費用 50人・無料。
▽申込 11月15日(木)までに中央区社会福祉協議会へ電話またはファクスで。
申込詳細 中央区社会福祉協議会 ☎(281) 6113 FAX(208) 0881

第2回新発見! 円山動物園の楽しみ方

▽内容 動物のふんで紙を作ったり、その紙に絵手紙を描いたりします(全2回)。

▽日時 12月12日(水)、19日(木)の午後1時30分～2時30分。
▽会場 円山動物園(宮ヶ丘3)。

▽集合場所 午後1時から園内の体験学習室で受け付け。

▽対象 区内在住・在勤の15歳以上の方(中学・高校生を除く)。
▽定員・費用 20人・受講料700円、材料費100円。
▽申込 11月12日(月)～23日(祝)の午前9時～午後5時に中央区民センター1階窓口か電話で。先着順。
※受講料等は、申込期間内の午前9時～午後5時に同センター1階窓口にご持参ください。また、会場までの交通費・入園料は自己負担です。



申込詳細 中央区民センター運営委員会事務局 ☎(271) 1100

身体障がい者ふれあい ボウリング大会

▽内容 身体障がい者の心身の健康保持・交流の促進を目的としてボウリング大会を行います。

▽日時 12月1日(土)午後3時30分～5時30分。

▽会場 札幌スガイボウル(南3西1)。

▽対象 身体障害者手帳をお持ちになり、区内在住または通勤・通学する体の不自由な方(内部障がいのある方を除く)で投球可能な方。

▽定員・費用 70人・無料。

▽申込 11月12日(月)～22日(木)に電話またはファクスで。

▽申込詳細 保健福祉課福祉支援係
☎(231) 2400(内線352)
FAX(231) 2346

中央区児童虐待予防・ 防止ネットワーク研修会

札幌市児童相談所の児童虐待に対する取り組みについてお話しいたします。区内在住の方はどなたでも参加できます。ぜひ、ご参加ください。

▽内容 講演「地域の通報が子どもを救う」児童相談所での虐待に対する取り組み、通報、発見、親子の支援について」(講師：札幌市児童相

談所・根^ね駄^だ靖^{じやう}志^し氏^し。

▽日時 11月30日(金)午後1時30分～3時。

▽会場 中央保健センター(南3西11) 2階講堂。

▽費用 無料。

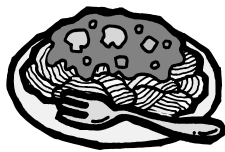
▽申込 当日、直接会場へ。

▽その他 託児はありません。

▽詳細 健康・子ども課健やか推進係
☎(511) 7221

地区センター講座

▽内容 「イタリア料理教室(手際のいいおもてなし料理)」ホームパーティーや休日のブランチなどに活用できるペシヤメルソース、ミートソース、トマトソースを使ったグラタン3種をイタリアンレストラン「Tavoria Gamba亭」のシェフから学びます。



▽日時 11月19日(月)午後2時～5時。

▽会場 旭山公園通地区センター(南9西18)。

▽対象 区内在住・在勤の18歳以上の方(高校生を除く)。

▽定員・費用 15人・受講料700円、材料費千円。

▽持ち物 筆記用具、エプロン。

第2期区民センター講座

▽日程等 下表の通り。

▽会場 中央区民センター(南2西10)。

▽対象 区内在住・在勤の15歳以上の方(中学・高校生を除く)。

▽持ち物 ①②筆記用具。

▽申込 11月12日(月)～20日(火)の午前9時～午後5時に同センター1階窓口か電話で(土・日可)。先着順。

定員に満たない場合は引き続き受け付けます。

▽受講料等 11月12日(月)～20日(火)の午前9時～午後5時に同センター窓口にご持参ください(土・日可)。

※納入された受講料は原則として返却できません。

▽申込 11月12日(月)午後1時から同センター多目的ホールで受け付け開始(電話不可)。開始時点で定員を超えた場合は抽選。定員に満たない場合は、以降先着順で窓口受け付け(午前8時45分～午後7時(日曜日を除く))。

※申し込み時に受講料・材料費をお支払いください。納入された受講料等は原則として返却できません。

▽詳細・申込 旭山公園通地区センター
☎(520) 1700

都合により日程等を変更したり、受講者の申し込みが著しく少ないときは、開講を中止する場合があります。

▽詳細・申込 中央区民センター運営委員会事務局
☎(271) 1100

<第2期区民センター講座>

講座名	開催日	開催時間	定員	料金
①パソコンとデジカメを使って年賀状作り <全4回>	12月6日(木)、7日(金)、10日(月)、11日(火)	午後2時～4時	20人	受講料 2,300円 教材費 3,100円
②パソコンワード中級 ～地図・図形・ワードアート～ (マウス操作、文字入力経験者) <全6回>	12月6日(木)、7日(金)、8日(土)、10日(月)、11日(火)、12日(水)	午後6時30分～8時30分	20人	受講料 3,400円 教材費 3,400円

広告

便利を知り 慣れを忘れる

火のいかわ

子育て掲示板

～子育てに役立つ情報を提供するコーナーです～

【出前子育て相談「ピンポン こんにちは」実施期間を延長】

「子どもとの遊び方がわからない！ 育児について悩んでいるけど、相談相手がいない！」「どんな子育てサービスがあるかわからない！」など子育てに関する相談を希望するご家庭へ区役所の保育士が訪問します。

- ◆対象 区内在住で乳幼児を育てている家庭。
- ◆費用 無料。
- ◆受付期間 平成20年3月31日（月）（午前9時～午後5時）まで。
- ◆訪問日時 月曜日～金曜日（祝日を除く）の午前10時～午後4時。原則1回1時間以内。

（申込・詳細）健康・子ども課子育て支援係 ☎533-0874



ストップ・ザ・死亡事故

道内における交通死亡事故が多発し、10月21日現在の死者数が全国ワースト1となっています。中央区においても昨年と比べて下表の通り増加しています。

交通事故は、決して人ごとではなく「だれが・いつ・どこで」遭うかわかりません。これ以上交通死亡事故が起きないように、一人一人が交通ルールとマナーを守りましょう。

交通事故発生件数

	発生件数	死者数	傷者数
中央区	1,475 (-209)	9 (+5)	1,746 (-238)
札幌市	7,978 (-1,065)	44 (+11)	9,577 (-1,314)

※平成19年10月21日現在。()は前年比

(健康guide)

中央保健センターからのお知らせ

（申込・詳細）保健センター健康・子ども課
〒060-0063 南3西11 ☎511-7221 FAX 511-8499

【イルミネーションウォーキング】

大通公園のイルミネーションを見ながらのウォーキングを実施します。運動不足になる冬場に、一緒に歩きませんか？

- ◆日時 12月4日（火）午後4時～5時（受け付けは午後3時30分から）。
- ◆会場 中央保健センター（南3西11）2階講堂。
- ◆対象 区内在住の方。
- ◆定員・費用 50人・無料。
- ◆申込 11月15日（木）午前9時から電話で（先着順）。ファクス不可。

【にこにこクッキング】

お子さんの食育についての講話と、食生活改善推進員による簡単野菜料理の調理実習を行う料理教室です。

- ◆日時 12月11日（火）午前10時～午後0時30分（受け付けは午前9時45分から）。
- ◆会場 中央保健センター（南3西11）2階第6会議室、栄養実習室。
- ◆対象 区内在住の子育て中のお母さん、お父さん。または、これからお母さん、お父さんになれる方（妊婦の方は、7カ月までの方）。
- ◆定員・費用 20人・300円（調理実習材料費）。
- ◆その他 託児あり（申込時要予約・先着10人）。

- ◆持ち物 エプロン、三角きん、スリッパ。
- ◆申込 11月20日（火）午前9時から電話で（先着順）。ファクス不可。

【保健センターの健康相談日程】

保健センターでは、皆さんの健康を守るため、下表の各種健康相談や健康診査を行っていますのでご利用ください。

◆子どものために

項目	実施曜日	受付時間
4カ月児健診(同時にBCG接種を実施) ※BCG接種のみをご希望の方は保健センターへお問い合わせください。	第1～3火曜日	午前8時45分～10時
乳幼児健診(10カ月児、再来)	第1～3木曜日	
1歳6カ月児健診	奇数月：第1・2水曜日 偶数月：第1～3水曜日	午後1時～2時
3歳児健診	奇数月：第1・2月曜日 偶数月：第1～3月曜日	
乳幼児精神発達相談(予約制)	第1～4木曜日	午後1時30分～3時30分
歯科相談	第1・3水曜日	午後1時～2時
離乳期講習会ステップ1	第2金曜日	午後1時10分～1時30分
チャレンジむし歯ゼロセミナー	第4水曜日	午前9時45分～10時
母と子の歯みがき教室	第3金曜日	午後1時45分～2時

◆大人のために

項目	実施曜日	受付時間
胃がん・大腸がん検診(予約制・有料)	第2金曜日	午前8時45分～10時
歯科相談	第1・3水曜日	午後1時～2時
妊婦歯科健診(予約制)		
母性健康相談	第1～3火曜日	午前8時45分～10時
妊産婦健康相談	第1・3木曜日	午後1時～2時
女性の健康相談	第2・4木曜日	
若者の性の健康相談(予約制)		午後1時～4時
母親教室(※1・8月は休みます)	第1～4水曜日	午後1時～1時30分
エキノコックス検査(予約制・無料)	第2・4水曜日	午後1時15分～2時
B・C型肝炎ウイルス検査(予約制・有料)		
エイズ検査・相談(予約制・匿名・無料)		

『専門学校生によるポスター等デザイン提案事業』の表彰式を行いました

9月27日（木）、「介護予防フェア」と「けんこうフェスタ2007 in ちゅうおう」のPR用ポスターをデザインした専門学校の学生に、中央区長から賞状と賞品が贈呈されました。

これは、中央区主催行事のポスターデザインを区内の美術系専門学校に通う学生から募集し、その中から最優秀賞に選ばれた作品をPR用ポスターとして活用するもので、選ばれた2作品は区民に親しまれる素晴らしいデザインだとイベント参加者や事業関係者から大変好評でした。

また、来年の1月および2月に開催予定の「ふれあいコンサート」と「ウィンタースポーツフェスタ in 大倉山」についても、専門学校生からのデザインの応募などを行っておりますので、PR用ポスターへの採用作品が決まり次第、お知らせします。



行事名	最優秀賞受賞者
介護予防フェア (9月8～9日)	ヒューマンアカデミー <small>おの の ふみひろ</small> 大野文寛さん
けんこうフェスタ 2007 in ちゅうおう (9月28日)	札幌デザイナー学院 <small>むらかみかず さ</small> 村上和沙さん、 <small>しまぎきたかゆき</small> 嶋崎孝行さん、 <small>たなかだてい おり</small> 田中館伊織さん

◀ 9月27日に開催した表彰式
(最優秀賞を受賞した専門学校生となが おけんいち長尾賢一中央区長)



第7回

幌西まちづくりセンター

南11条西14丁目

☎(03)3255



▲木下 淳嗣所長

人口/21,596
世帯数/10,505

第七回の「まちセン通信」は、幌西まちづくりセンターを紹介いたします。

※人口・世帯数は、各まちづくりセンターの所管区域ごとの統計です。
(住民基本台帳ベース・平成19年7月1日現在)

幌西地区は、明治四年に山形県から四戸が伏見方面に入植したのが始まりとされています。明治四十年には伏見稲荷神社が琴似村から現在地に移り、以後、近辺の地域が「伏見」と呼ばれるようになりました。赤い鳥居の連なる参詣道がある神社では、毎年九月九日に「子ども相撲大会」が行われています。

昭和の初めまで近郊農業地帯として発展し、牧場もありましたが、現在では一万世帯、人口二万人を超える住宅街となり、近年は高層マンションの建設も増えています。

地域活動は、連合町内会を中心として、ふれあいセンター（福祉のまち推進センター）ほか各種団体の連携により活発に行われており、防犯関係など各種講習会、子どもの見守り活動、夏祭り、一人暮らしの高齢者の方を対象とした



▲伏見中学校での防災訓練の様子

「ふれあいの集い」、大運動会など、多くの事業が実施されています。

年二回行われている防災訓練では、各町内会の防災担当役員の方々が訓練の指導員を務めるなど、地域の皆さんが各事業に積極的に取り組まれています。

活動内容については、中央区役所のホームページ「あなただけの地区・地区の出来事」で紹介しています。

(木下 淳嗣)

ふれあい写真館



楽しく子育て・気軽に健康づくり



▶「気持ちよくて眠くなってきました」



▲「試食をどうぞ。おいしいですよ」



▲ご応募ありがとうございました

9月28日（金）、中央保健センター（南3西11）において、「けんこうフェスタ2007 inちゅうおう」が開催され、食育と健康お勧め料理の試食、健康測定、ストレス度チェックなどのコーナーは多くの方でにぎわいました。

また、ベビーマッサージ講座では、母親のマッサージで赤ちゃんが大変気持ちよさそうにしていました。

このイベントに併せて募集した「健康づくり」に関する川柳には、137首の応募があり、この中から気に入った川柳に一票を投じる方もたくさんいました。

子どもも大人もみんなに参加



▶「なかなか口に入らないなあ」

10月7日（日）、中央区民センター（南2西10）において、中央区子ども会育成連合会（ほそがわしょういち細川照市会長）主催の「中央区子どもまつり」が開催されました。

1階ロビーや各部屋では、ケーキセットやフランクフルトなどの出店のほか、輪投げ、粘土遊びなどのコーナーも開かれました。

また、2階ホールでは、子ども綱引きや子どもも大人も参加できるパン食い競走などが行われ、会場は大きな歓声に包まれていました。

旭山記念公園に足跡を残そう！

10月9日（火）、緑丘小学校（南10西22）4年生の児童約170人が、旭山記念公園（界川4）森のエリアの木々に手作りの樹名板じゅめいばんを取り付けました。

この樹名板は「旭山記念公園に足跡を残そう」をテーマに、枯れ木を輪切りにして加工した板に樹木の名や花・葉の絵を描いたものです。

児童たちは、自作の樹名板をつけた木を見上げ、寒さも忘れて大喜びでした。



▲「描いたようなサクラの花が咲くといいな」